

## 建設産業委員会会議録（要点筆記）

令和4年5月31日(火)

午後1時30分 開会

○岩田玲子委員長

ただいまから建設産業委員会を開会します。

始めに、委員長連絡会議において説明を受けた事項について、ご報告申し上げます。まず、「常任委員会行政視察について」は、3日間を基準として、予算1人あたり9万円以内としています。なお、委員会や政務活動費を使用した視察で、同一年に同じところへ視察に行くことがないように留意すること。とのことでした。次に、「閉会中の調査事項について」は、特別委員会設置の関係もありますので、委員の意見を十分に聞き協議し、早めに各委員会の調査内容を決定するようとのことでした。次に、議員勉強会について、今年度の開催時期等については、例年通り2回開催予定で、テーマについては議会運営委員会で調整し、決めていくとのことでした。

次に、決算審査の資料請求については、委員からの要望については「全委員で協議・精査し、請求をすること。また、元から当局にある資料はよいが、加工してデータを出させることのないよう、大量の資料を提出させた場合は、結果報告をさせるように。」とのことでした。

今年度の請求内容については、委員長連絡会議での連絡事項を踏まえ、「【資料1】平成30年度請求内容をベース」に、不要なものの削除や、新たに追加・要望がある場合は、委員会として判断したものを請求していきたいと思っております。

なお、請求内容について、追加・修正等の要望がある場合は、事務局まで、6月17日（金）までに事務局までメールでご連絡いただき、6月21日（火）の議案審査後に協議したいと思っておりますが、遅くとも7月の1週目までには決定したいと考えていますので、ご協力をお願いします。

次に その他 として、5月から10月まではクールビズ期間となりますので、ご承知ください。また、初委員会後の懇親会については、議長から「現時点では見合わせること。」と伺っていますので、今後の状況を見て改めて相談させていただきます。

次に、5月11日に開催されました議会運営委員会でも案内がありました「愛知県後期高齢者医療広域連合議会議員」については、本市議会から推薦した方について、広域連合において選挙が行われることとなりますので、配布されている推薦書に氏名を記入いただき、お帰りの際に事務局まで提出をお願いいたします。

最後に、こちらもコロナウイルスの状況を踏まえたいえのことですが、所管する各種団体や調査事項の内容に関して意見交換する機会があれば、積極的に「お出かけ委員会」など

を実施して市民の声を聴くようにしてください。とのことでした。

以上が、委員長連絡会議についての報告ですが、ただいまの報告にご質疑ありませんか。

#### 【「なし」との声あり】

##### ○岩田玲子委員長

ないようですので、これで委員長連絡会議についての報告を終わります。

次に、協議題 1 所管事項についてを議題とします。今年度は、例年の所管事項の説明および質疑は割愛しますので、所管事項について、不明点があれば個別に所管課へ聞きに行っていただきますようお願いいたします。本日は、部課長に今年度の意気込みや力を入れて取り組みたいことを、お話しいただきたいと思います。

進め方ですが、まず、市民経済部長、建設部長、水道部長の順にお話しいただいたのち、委員の皆様から、ご意見、ご感想等がありましたら、述べていただきます。

その後、市民経済部の課長、建設部の課長、水道部の課長にお話しいただき、すべての課長にお話しいただいたのち、委員の皆様から、ご意見、ご感想等がありましたら、述べていただきますのでよろしく願いいたします。それでは、市民経済部長から、順によろしく願いします。

##### ○大山仁志市民経済部長

街づくりでは、特に中心市街地の活性化に取り組んでいきたいと考えています。中心市街地の活性化は 1 つの課でできるようなものではないと思っています。産業課では、民間人材を入れた新たな会議の立ち上げなどのプロジェクトにも取り組んでいこうと考えており、昨年度まで建設部長であったことを活かし、建設部との連携を密に図る中で街づくりに取り組んでいきたいと思っています。観光面では、5 年前に観光課で担当した経験を活かし取り組んでいきたいです。

##### ○村瀬浩之建設部長

これまで計 12 年道路に関わる仕事をしてきており、半田市の長年の課題は衣浦大橋の渋滞の解消です。これまで要望活動を継続してきた結果、衣浦大橋のトラス橋の架け替えの検討に愛知県に着手していただくことができました。ただ、渋滞の解消には、それだけではなく、そこにつながる国道 247 号線の拡幅が必須だと考えています。ただこれは愛知県の事業なので、半田市が予算化できるものではありませんし、根本的な解決には至っていないのが現状ですが、そこを少しでも進めていけるよう、愛知県に働きかけていきたいと思っています。

○大松季也水道部長

上水道下水道ともに市民生活に直結しているライフラインということで、安定的な事業の運営が重要だと思っています。そのために管の更新や収益構造の検討をしていきたいと考えています。上水道は今後使用料が減っていくことが予想されるため、周辺市町との連携を図り、事務の共同化や施設の共同化を行うなどの規模の拡大を半田が主導となって取り組んで行きたいと考えています。また、事故や災害時に備え職員の訓練や準備を強化していきたいと思います。下水道については、経営状況が芳しくない中で、市民の皆様にご協力をいただく中で、適切な下水道使用料金を検討していかなければならないと思っています。

○岩田玲子委員長

ありがとうございます。委員の皆様から、ご意見、ご感想等がありましたら、お願いします。

【「なし」との声あり。】

○岩田玲子委員長

ないようですので、次に各課の課長の皆様より、お話をいただきます。  
市民課長から順にお願いします。

○米山徹市民経済部次長

今年から愛知県庁から市町村派遣職員として、半田市にお世話になることになりました。派遣の目的である、半田市の工業団地造成事業の開発にかかる調整や企業誘致など、開発に必要な業務について、県企業庁や関係者との情報を密にとり、工業団地の開発を着実に推進できるよう頑張ります。

○榊原宏之市民課長

市民課の重点的に取り組む事業は、マイナンバーカードの普及促進です。現在交付率は愛知県下 1 位ですが、国は令和 4 年度末までにほぼ全国民にいきわたることを目指すとされています。半田市もこれまでの取り組みとともにマイナンバーカード申請補助用自動車を借り上げ、イベント等に出向き出張申請を強化するなど、今年度も交付率県内 1 位を目指してまいります。

○河合信二産業課長

農務担当の業務では、農地の集約集積を推進することが必要だと考えています。農業者

の高齢化や人口減少による担い手の減少、荒廃農地の増加が課題であるため、将来を担う意欲ある担い手のためにも、農地の集約を推進することで、農業者の負担軽減や収益の増加につなげていきたいと考えています。新規就農者の参入の促進も図っていきたいと考えています。

次に商工担当の新しい取り組みの産業振興会議の設置です。地域経済や事業者の活性化を図るために必要な支援策について検討を行っていくためのもので、これにより、持続的な事業活動につなげたいとするものであります。

#### ○竹内正観光課長

観光課が注力して取り組む事業は、来年 10 月にはんだ山車まつりを開催するため、実行委員会の設立、資金調達、警察協議などを進めてまいります。コロナ禍で初めてのだし祭りのため難しいかじ取りが予想されますが、一丸となり総力を挙げて取り組んでまいりたいと思います。

#### ○太田敦之環境課長

環境課は特に墓地の使用区画の確認に力を入れてまいります。墓地使用者が快適に利用できるよう、無縁化防止対策、空き区画の再整備、また、墓地の維持管理費用の一部として、管理料の徴収を視野に検討を進めていくためのものであります。まずはきちんと区画の使用者を確定させ、市民ニーズをとらえた墓地整備を進めてまいります。

#### ○佐藤健嗣土木課長

土木課として力を入れて取り組む事業は、新半田病院アクセス道路改良事業について、阿久比町道の改良の他、周辺道路整備を令和 7 年度の開院までに完了するよう着実に取り組んでまいります。

#### ○田中秀則都市計画課長

亀崎中町通の無電柱化について、今年度は枝線、脇道部分について、電線管理者との協議を進め電線共同工、整備計画を定めます。また、公共交通対策事業について、バス利用の早期習慣化と将来的な利用増を目的に地区路線 A の小学生無料化を 7 月から行うなど取り組んでまいります。

公園は、照明灯具の LED 化を図り、省エネとコスト削減に努めてまいります。

○岸岡宏昌市街地整備課長

市街地整備課は、JR 武豊線連続立体交差化事業について、高架下の公共空間を有効活用し、市街地のにぎわい創出を図るため、地元関係者からのご意見をお聞きしながら、高架下空間活用の計画を作成してまいります。

○田中賢建築課長

建築課の重点的取り組みは市営住宅用と廃止事業として、君が橋住宅 1, 2 棟及び長根西住宅 ABC 棟の移転を着実に進めることに取り組みます。民間住宅耐震事業は、ターゲットを絞った改修工事の啓発に取り組むこと、老朽化建築物取り壊し促進、空き家対策事業では、特に空き家の活用に積極的に取り組むこととしております。

○奥田陽一上水道課長

上水道は重要な都市施設であり、健全な水道事業を次世代に引き継ぎ、将来にわたって安全な水を安定的に供給することが使命です。そのために運営基盤の強化を図ることを重要課題として取り組んでまいります。その中で、本年度は、地震に強い管路網の整備、幹線管路の耐震化を進めてまいります。また、水道課の広域を見据えた管理業務の一体化、施設の共同化を周辺事業体と協議を行い勉強会等を開催したいと思っております。スケールメリットの創出が可能となる業務連携が大切であると思うので、重点的に取り組んでまいります。

○広瀬恒次下水道課長

下水道料金について、下水道課としてできる努力をしたうえで、恒常的な赤字を少しでも減らすための提案をしていく考えです。議員の皆様としっかりと協議をしていきたいと思っております。

○岩田玲子委員長

ありがとうございました。委員の皆様から、ご意見、ご感想等がありましたら、お願いします。

【「なし」との声あり。】

○岩田玲子委員長

ないようですので、これで所管事項について、を終わります。しばらく休憩します。

休憩 午後 2 時 00 分

再開 午後 2 時 01 分

○岩田玲子委員長

会議を再開します。協議題 2「閉会中の調査事項について」を議題とします。過去の調査テーマについては、お手元に配布した【資料 2】のとおりです。また、坂井委員から意見を頂戴したものが【資料 3】です。この件について協議してまいります。しばらく休憩します。

休憩 午後 2 時 02 分

再開 午後 4 時 13 分

○岩田玲子委員長

会議を再開します。休憩中に話しあった結果、閉会中のテーマを「市営墓地のあり方について」とします。県外視察の候補日を 7 月 27 日から 29 日、第 2 候補日を 10 月 3 日から 5 日としますので、ご予約いただきますようお願いいたします。視察前の第 1 回勉強会を 6 月 9 日午後 1 時半からとしたいと思います。また、視察前勉強会を 6 月 21 日の議案審査終了後から行いたいと思います。ご予約ください。

委員会報告は、可能なら 12 月定例会で報告できればと思っています。県内視察は、次回以降に時期を見て視察を行うか協議させていただきます。それでは、次に協議第 3 その他についてを行います。委員の皆様から何かあればお願いいたします。

【「なし」との声あり】

○岩田玲子委員長

ないようですので、これを持ちまして、建設産業員会を閉会します。

閉会 午後 4 時 16 分